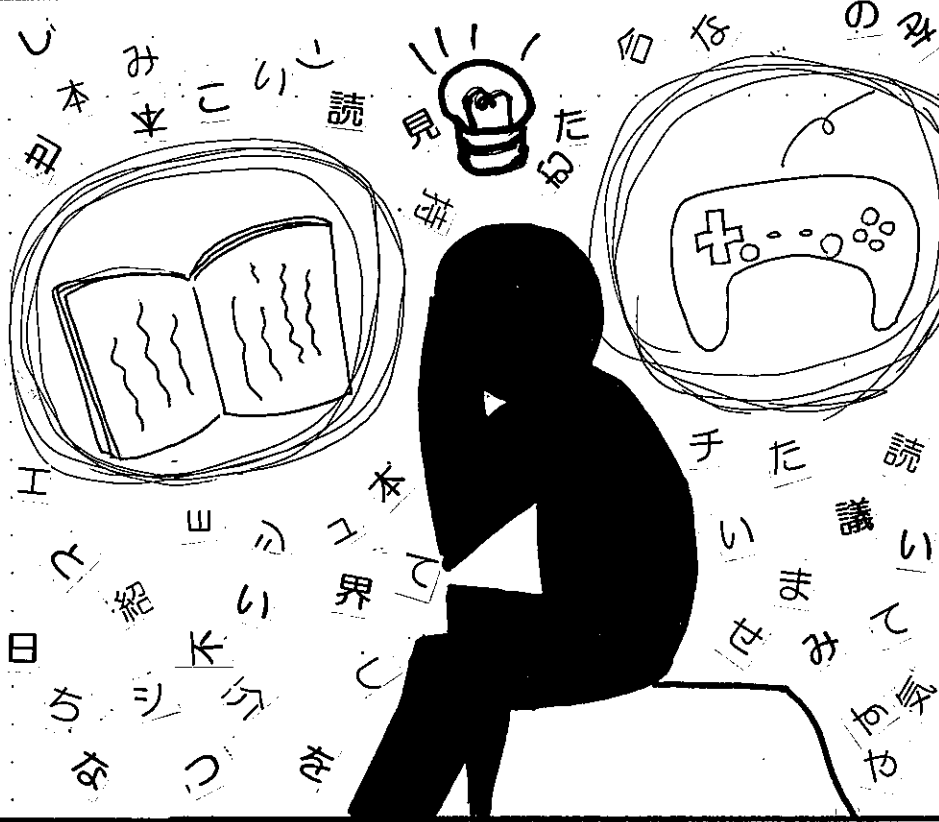


# 図書館講演会



# HONMAN

図書館ボランティア「本探」が 学校祭  
 同の図書館情報をお知らせします 特別号

特別企画で  
 知名度UP  
 作戦♡



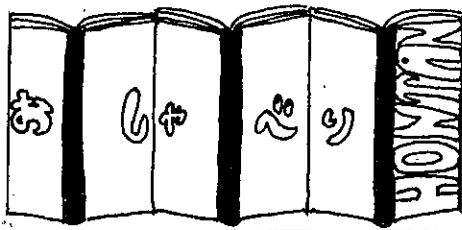
## 小路幸世さん 講演会

講師: 小路幸世 氏

日時: 2010年12月3日(金) 16:30~18:00  
 場所: 北星学園大学図書館 (入口2F)  
 対象: 本学学生・教職員・一般の方  
 (未就学児童の入場はお断りいたします。)  
 定員: 50名

~申込方法~  
 学生・教職員: 図書館カウンターにてお申し込み下さい。  
 一般の方: 北星学園大学図書館HPをご覧ください。  
 ○プロフィール○  
 出身地: 旭川市。現在は江別市在住。  
 主な作品: 「東京バンドワゴン」, 「空を見上げる古い歌を口ずかす」等

おまけ: 「本が好きだと思っ  
 ちゃべり」 ったのはいつ?」  
 C: 自覚的に読んだ一番初めの本  
 は「天使のいる教室」という  
 児童書です。  
 花: 私は、ハリー・ポッターを  
 読んだときに、本やばい。と思  
 っ  
 同: おお。  
 舞: 松谷美世子さんの「小さい  
 エモちゃん」という話が好きで  
 だ。  
 A: 僕、小学校の時に本読んだ  
 と思っ  
 たのは、ドフトエフスキーの  
 「あゝ無常」  
 卵: 深いな。  
 A: 児童書はんですけど、す  
 ぎ厚  
 くて、だから、これ読めたら  
 すご  
 いな  
 同: (笑)



先日お会い、インタビューをした作家  
「小路幸世」さんについて、HONTANと  
ゲストが語りあう。  
メンバー：舞、卯月(卯)、とおか(と)  
なつか(な)、花蓮(花)、N川(N)、  
珠、ゲスト 職業B子(B)

から読み始めました。  
B: えっ! いきなりそこから。  
卯: 貸し出し中。でも、番外編から  
読み始めてもおかしくないです。  
番外編は亡くなった奥さんが登場  
する話で、どうしてこの奥さんがこの  
人と結婚したのかが書かれている  
ので。

同: ええ。  
舞: 私は「ライブ」を読んだ。  
と: 私は「空を見上げる古い歌を口  
ずきむ」を読みました。  
舞: それも読んでか。あと、もう一  
つ歌関係の本あったよね。  
と: ああ、あれって続編とかでは  
ないんですか?  
舞: あれね、能力は関係してる。  
B: なにに、ファンタジーなの?  
と: ファンタジーではないです。でも、  
特殊能力的な...  
舞: 小路さんの作品って設定が変わ  
ってるよね。普通の日常なんだ  
けど、不思議が入ってるよね...

### 小路さんって...?

舞: インタビューに参加した人たらの印象をど  
うぞ。  
珠: ああいうお父さんは楽しんだらうなって  
印象を受けました。  
と: なんか、すごくいい感じのおじさまだ  
なって。  
舞: 私、10-7ランキーに似てるなって。  
同: (笑)  
花: 私は作家って、小難しいイメージだ  
んですが、なんかすごくいい人だなって思  
って感動しました。  
舞: いい人ですね。  
と: なんか若者文化がわかる人だなって思  
いました。  
同: ああ!

な: 大人中には若者文化を嫌う大人が  
いるじゃないですか。だから、親だ  
たらいいなって思って(笑)。  
B: 感覚が若いんだ。  
N: 話は変わるんですけど、本屋さんへ  
行くと小路さんの本にお勧めって  
POPとか貼ってあるんですね。  
と: あと、たくさん作品書いてますよね。  
本屋さんへ行って「あ! 小路さん新  
刊出たんだ。」って思ったら、2ヶ月後  
ぐらいにまた新刊紹介があって...  
舞: 私も思った。よくアイデア尽き  
ないよね。  
同: うはすく。  
舞: じゃあ続いて、小路さんの本を読  
んだことがある人。  
卯: 私「東京バンドワゴン」のマイ  
ガレージ

◎「高校生はこれを読め」にらんで、私  
たちの高校時代の話に触れます。  
参加メンバー：舞、卯月(卯)、とおか(と)  
なつか(な)、花蓮(花)、N川(N)、珠  
ゲスト：職員B子(B)、A君(A)  
テーマ1  
「高校時代読書お100だった」  
な: 読書おバドミントンだった。  
N: 読書お吹奏楽だった。  
B: 読書お... 読書だった。  
珠: 読書お、メモを書いてました。  
A: 読書お部活でした。  
舞: というお読書してた?  
A: 読書おしてませんでした。  
同: (笑)  
花: 読書お生徒会でした。  
舞: みんな高校時代、読書おしてないか。  
と: 読書お... 放課後に買い食いするク  
レームが好きでした。  
同: (爆笑)  
B: 食い気ね。  
テーマ2  
「高校時代、読書時間はあったか?」

舞: 私、授業中だったな。  
B: ああ、言っちゃいけないことを。  
な: 教科書重ねたりして、隠して  
た人いましたね。  
花: それで、没収される人がたまに...  
同: (笑)  
N: 私は通学途中ですね。  
舞: B子さんは?  
B: B子は試験勉強の合間。  
同: ああ...  
舞: 定番ですよ。  
A: 授業と授業の合間の休み時間  
にしましたね。  
舞: ああ、わかる。  
A: 読書おしてたら、モテるんじゃない  
かなって思って。  
同: (笑)  
B: 確かに、インテリっぽい子で面白い  
子がいた。  
舞: ちはひにその本は?  
A: 宮部みゆきの「模倣犯」。当時、  
学校にハードカバーしかなくて、机の  
中に入らないうから、授業中でも机の

上に置いていたら、先生から、「お  
ま、それは教科書じゃないぞ」と  
言われた。  
同: (爆笑)  
テーマ3  
「高校時代好きだった作家」  
な: 私、石田衣良が好きでした。  
と: ああ、あつこは高校時代まで好  
きでした。  
A: 赤川次郎は読んでたかな。  
同: ああ!  
珠: 私は昔と変わらないうね。  
昔は、本を読むのが嫌いで、ラノ  
ベから入った人間なので、中高生の  
最初の頃はラノベ読んでたんです  
けど、飽きて、ハードカバーを  
読むようになりました。  
B: ああ、変わった瞬間、何読ん  
だ?  
珠: 変わった瞬間でか? たぶん  
宮部みゆきさんだと思います。  
同: ああ  
舞: 入りやすいね。宮部さん。